

### 1. 沖縄県内の地域および院内がん登録の実施状況を公開する。

目 標：昨年度行った地域および院内がん登録の実施調査の結果を更新し、公開する。

(対象施設 25 施設)

実 績：2012 年 4 月に、25 施設に対して院内がん登録実施調査を行い、沖縄県の院内がん登録の実施状況を把握した。2012 年 4 月現在、専門的にがん診療を行っている施設では 25 施設中 17 施設、その他の施設では 4 施設で院内がん登録を実施している。またその結果を沖縄県がん診療連携協議会ホームページに公開した。



評 価：10点

次年度：院内がん登録の実施状況を引き続き協議会のホームページで更新する。

### 2. 確実に院内がん登録が実施できるよう、「実務支援」や「見学会」を実施する。

目 標：2013 年 3 月までに、25 施設すべてで院内がん登録を実施する。対象 8 施設

実 績：2012 年 4 月にアンケート調査を行い、院内がん登録未実施の対象施設 7 施設中 3 施設で院内がん登録が行われていることが分かった。残りの 4 施設に働きかけが必要である。

＜院内がん登録未実施の施設＞

- 1) 宜野湾記念病院
- 2) おもろまちメディカルセンター
- 3) 名嘉病院
- 4) たばる内科胃腸科

評 価：1点

次年度：沖縄県が行った医療機能調査の結果で分かったがん専門施設の院内がん登録実施状況を確認し、院内がん登録未実施の施設に対して、確実に院内がん登録が開始できるよう、説明会ではなく、専用ソフトのインストール方法や実際の入力方法などの「院内がん登録実務支援」をおこなう予定である。また、院内がん登録がどのように行われているのか要望があれば、各拠点病院で見学会も実施する予定である。

### 3. 地域および院内がん登録の実施を義務化する。

目 標：2012 年 3 月までに沖縄県でがん条例が成立される。

実 績：協議未実施。

評 価：1点

### 4. がん登録部会の活動を学会報告および実績を論文化する。

目 標：毎年演題を出し、部会委員が発表する。2013 年 3 月までに論文作成する。

実 績：1) 第 38 回日本診療情報管理学会学術大会

開 催 日：平成 24 年 9 月 6 日～平成 24 年 9 月 7 日

会 場：名古屋国際会議場

演題) (シンポジウム) 沖縄県がん診療連携拠点病院の連携による

院内がん登録情報を用いたがん診療の質の計測とがん計画への取り組み

琉球大学医学部附属病院 仲本奈々

演題) 胃がん診療の質評価に関する当院の取り組み

那覇市立病院 平安政子

演題) 沖縄県地域がん登録届出数上昇に対する沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会の  
5つの施策の影響について

琉球大学医学部附属病院 福地美里

以上の演題を日本診療情報管理学会学術大会で発表を行った。

これまでの活動を2013年3月までにまとめる予定である。

評価: 8点

次年度: 引き続き学会活動を継続し、部会事業の評価を行う。

## 5. 地域がん登録情報の定期開示の方法を改定する。

目標: 2013年3月までに、それぞれが希望する形で登録情報が公開される。

実績: 協議未実施

評価: 1点

次年度: 地域がん登録情報の定期開示の時期や内容について、沖縄県地域がん登録担当者共同でがん登録部会にて検討を行う予定である。

## 6. 沖縄県全体で予後調査方法を統一する。

目標: 2012年9月までに、県で統一した予後調査方法を決定する。

実績: 他県で行っている予後調査方法を情報収集し、各施設で予後調査方法を検討・実施を行った。

<琉球大学医学部附属病院>

国立がん研究センターが代行する予後調査支援事業に参加した。国立がんセンターの調査によって予後が判明した症例についてフィードバックされた。市町村によって住民票照会が有料のところが多くを占め各施設で予後調査を行うことが難しいことがわかった。

<那覇市立病院>

診断日が2001年~2005年の症例を対象に予後調査を行った。院内で把握できない患者の予後情報に関しては紹介先の施設に対して協力依頼を送り、また各市町村に調査依頼を行った。

<沖縄県立中部病院>

膵がんと肝がんの予後調査を行いカプラン・マイヤー法による分析を行った。病期分類ごとの統計・分析も行ったが数が少ないため上手く結果が出なかったと報告があった。また地域がん登録に提出した院内がん登録に対しては生存期間の情報が依頼できることから、予後調査の情報収集に活用できるとの報告があった。

評価: 7点

次年度: 沖縄県全体で予後調査方法を統一できるよう検討していく。その後、生存率の計測を進めていく。

## 7. 沖縄県内でがん登録研修会を企画・開催する。

目標: 年に4回開催し、200名の実務者が参加する。

実績: 今年度の研修会の日程は、2012年6月30日(土)、11月10日(土)、2013年2月16日(土)である。平成24年度第1回がん登録研修会(6月30日)では、沖縄県立中部病院の八幡浩信先生をお招きし、大腸がんについて講演して頂いた。第2回がん登録研修会(11月10日)は、国立がん研究センターがん登録室の江森佳子先生をお招きし院内がん登録標準登

録様式に関する講演して頂いた。第3回がん登録研修会（2月16日）は、胃がんをテーマに沖縄県立中部病院の八幡浩信先生に講演依頼する予定である。第1回がん登録研修会 83名、第2回がん登録研修会 73名が参加し好評を得た。（参加総数 156名）

評 価：10点

次年度：引き続き研修会を継続し、研修会の評価を行う。

## 8. 国立がん研究センターの実務者研修に参加する。

目 標：2013年3月までに、25施設すべてで初級修了者が誕生する。

実 績：2012年4月のアンケート調査で、以下のことがわかった。

《国立がん研究センター実務者研修会の参加状況》

2012年4月現在

施 設 名	初級者修了者数	初級・中級・指導者修了
沖縄協同病院	1名	
北部地区医師会病院	2名	
同仁病院	0名	
南部徳洲会病院	2名	
沖縄病院	0名	
県立八重山病院	1名	
こども医療センター	2名	
浦添総合病院	3名	
県立宮古病院	1名	
ハートライフ病院	1名	
中頭病院	4名	
沖縄赤十字病院	1名	
豊見城中央病院	8名	
宮良クリニック	0名	
那覇西クリニック	0名	
たばる内科胃腸科	0名	
中部徳洲会病院	1名	1名
那覇市立病院	※中級修了済 1名	1名
県立中部病院	-	1名
琉球大学病院	2名	1名
県立北部病院	0名	
宜野湾記念病院	0名	
大浜第一病院	※アンケート返信なし	
おもろまちメディカルセンター	※アンケート返信なし	
名嘉病院	※アンケート返信なし	
合 計	30名	4名

評 価：6点

次年度：25施設中10施設で、国立がん研究センターの初級者修了が誕生するよう働きかける。

**9. 厚生労働省科学研究(第三次対がん総合戦略研究)「院内がん登録の標準化および普及に関する研究」班(主任研究員西本寛)の Collaborative staging の研究に協力する。**

目 標：2013年3月までに、拠点病院で5大がんについて、collaborativestaging登録を行う。

実 績：平成23年10月3日に沖縄の Collaborative staging 事業に関する会議に参加し、研究概要の確認を行った。平成24年6月から5大がんの Collaborative staging 登録を開始した。現在、胃がん、大腸がん、肺がん、肝がんの登録が終了した。平成24年12月までに乳がんの登録が終了する予定である。

評 価：10点

次年度：平成25年9月までに、拠点病院で collaborativestaging の登録結果を分析する。

**10. 拠点病院においてがん診療の質の評価を行う。**

目 標：2012年9月までに、拠点病院のがん診療の質の評価を行うためQIの測定・評価を行う。

実 績：平成23年7月から各施設で大腸癌と胃癌についてQIの採録を開始した。研究班でQIの分析が終了した。その結果を各施設のがんに関わる医師を対象に平成25年2月にフィードバック会を開催する予定である。

評 価：10点

次年度：拠点病院のがん診療の質の評価を行うためQIの測定・評価を継続的に行う。

## 平成 24 年度 4 回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨

日 時 : 平成 24 年 8 月 14 日 (火) 15:00~18:00

場 所 : 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者 : 8 名

安里邦子 (中部徳洲会病院)、平安政子 (那覇市立病院)、比嘉初枝 (県立中部病院)、  
宮里貴子 (北部地区医師会病院)、増田昌人 (琉大病院がんセンター)、仲本奈々 (琉  
大病院がんセンター)、福地美里 (琉大病院がんセンター)

欠席者 : 阿波根彩子 (沖縄県)、浜口絹代 (県立八重山病院)、戸倉さおり (県立宮古病院)

陪 席 : 天野明日香 (医療の質向上センター)

## [報 告]

1. 平成 24 年度第 3 回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨 (資料 1)

平成 24 年度第 3 回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨が承認された。

## [協 議]

1. 日本診療情報管理学会演題と発表スライドについて (資料 2)

第 38 回日本診療情報管理学会学術大会で演者として参加する部会員の各自発表スラ  
イドの修正・検討をおこなった。

2. Q I 登録の進捗について (資料 3)

Q I 研究に必要な E/F ファイルと外来レセプトデータの準備について、各施設の進捗  
が報告された。中部徳洲会病院の安里委員から Q I 研究に必要な対応表を送ったことが  
報告され、また E/F ファイルの準備は可能であることが報告された。県立中部病院の比  
嘉委員から、E/F ファイルの準備はできるが、外来レセプトデータの準備に手間取っ  
ているとの報告があった。那覇市立病院の平安委員から、E/F ファイルと外来レセプトデ  
ータの準備はできているが、データの容量が大きいため準備している USB メモリに保  
存ができないとの報告があった。琉大病院仲本委員から、2010 年 4 月以前の E/F ファ  
イルは作成されていないため、指定された期間の E/F ファイルの準備が難しく、また外  
来レセプトデータの準備も時間が必要との報告があった。今回の報告を受け、Q I 研究  
を行っている東先生、中村先生にメールで報告と問い合わせをする事が承認された。

3. Collaborative Staging の進捗について

CS 研究について、那覇市立病院の平安委員から肝がんの採録を終了したことが報告さ  
れた。また県立中部病院の比嘉委員から大腸がんの採録が終了したことが報告された。

CS の採録について不明な点や疑問点は、メーリングリストで共有することとなった。

4. 平成 24 年度院内がん登録研修会について (資料 4)

11 月 17 日 (土) に開催する第 2 回院内がん登録研修会について資料 4 に基づき検討  
を行った。那覇市立病院平安委員から日程を 11 月 17 日以外で行えないか、変更の要望  
があり、承認された。また、国立がん研究センターの江森先生が 11 月 3 日に来沖するこ  
とから、第 2 回院内がん登録研修会のテーマを「標準登録様式」にし、江森先生に講師依  
頼ができないか案があがった。江森先生の講師依頼と日程調整を仲本委員が行うことが承  
認され、講義が可能であれば、平安委員が会場調整を行うことが承認された。江森先生の

講師依頼が難しいようであれば、11月10日（土）に第2回院内がん登録研修会を那覇市立病院で開催し、テーマを「胃がん」、講師は八幡先生にすることが承認された。

5. 平成24年度がん登録部会委員一覧（資料5）  
がん登録部会委員の連絡先一覧が確認された。
6. 次回の開催日程について  
次回は2012年10月16日（火）15：00から開催することとなった。

日 時 : 平成24年10月16日(火) 15:00~18:00

場 所 : 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者 : 10名

安里邦子(中部徳洲会病院)、平安政子(那覇市立病院)、比嘉初枝(県立中部病院)、宮里貴子(北部地区医師会病院)、浜口絹代(県立八重山病院)、戸倉さおり(県立宮古病院)、増田昌人(琉大病院がんセンター)、仲本奈々(琉大病院がんセンター)、福地美里(琉大病院がんセンター)

欠席者 : 阿波根彩子(沖縄県)

陪 席 : 天野明日香(医療の質向上センター)

#### [報 告]

1. 平成24年度第4回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨(資料1)

平成24年度第4回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨が承認された。

2. 第38回日本診療情報管理学会学術大会(資料2)

がんセンター仲本委員より、資料2に基づき第38回日本診療情報管理学会学術大会で発表した各演題について報告があった。

3. 都道府県がん診療連携協議会がん登録部会(資料3)

がんセンター仲本委員より、これまで拠点病院のみを対象としていた院内がん登録全国集計が、今年度から拠点病院以外の施設も全国集計に参加できることが報告された。また全国集計に参加した際、各施設に返される集計結果のフォーマットについて資料3に基づき説明があった。自施設で独自に集計する手間が省けることから、積極的に参加するよう周知された。また、国立がん研究センターの予後調査事業が今年度も継続されることが報告された。

#### [協 議]

1. 平成24年度第2回院内がん登録研修会について(資料4)

がんセンター仲本より、11月17日(土)に開催する第2回院内がん登録研修会について資料4に基づき説明があった。那覇市立病院平安委員より、第2回院内がん登録研修会は、国立がん研究センターの江森先生を招き「標準登録様式」について講義をすることが決定し、その準備を進めていることが報告された。当日の演習支援は、指導者である安里委員、平安委員、比嘉委員、仲本委員が行うことが承認された。また、次回行われる第3回院内がん登録研修会について検討を行い、2013年2月16日(土)に県立中部病院で開催することが承認された。講義内容は、胃がんまたは乳がんのいずれかで行うことが承認された。

2. Collaborative Staging の進捗について(資料5)

CS研究について、那覇市立病院の平安委員から肝がんの採録を終了したことが報告された。CSの採録について不明な点や疑問点は、メーリングリストで共有することとなった。

3. 平成24年度がん登録部会委員一覧(資料6)

がん登録部会委員の連絡先一覧が確認された。

4. 次回の開催日程について

次回は2012年12月18日（火）15：00から開催することとなった。